

つばめの会を開催しました



3月2日(土)に、昨年度いずみの園を卒園した、現小学1年生と保護者がいずみの園に集まりました。親子と一緒に『ぽっちゃ』で遊んだり、Kクレイ粘土で写真立てのフレーム作りをしたりしました。その後は、子どもたちはプレイルームでサーキット遊びをして、保護者は園長、副園長と懇談をしました。

始まりの会

一人ずつ、自己紹介をしました。

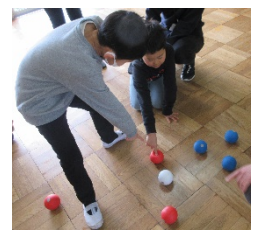
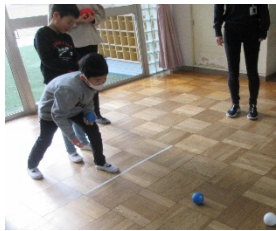
学校名や小学校に入学してからがんばっていることを話しました。

前回のつばめの会の時よりも『がんばっていることを聞いて欲しい』『話がしたいな』という気持ちが伝わってきました。



ぽっちゃで遊ぼう

『ぽっちゃ』はパラリンピックの競技になっており、いずみの園に新しく入った教具です。親子で初めて『ぽっちゃ』という遊びを経験しました。「どっちのチームが勝ちかな?」と話し合って勝ち負けを確認していました。



写真立てのフレーム作りをしよう

粘土に絵の具を垂らして、伸ばしたりこねたりして、感触を味わいながら色をつけていきました。粘土に色がつくと、丸めたりねじったりして写真立ての枠にボンドで貼っていき、ステキな写真立てが完成しました。

どのように粘土を配置するとよいのか考えながらつけていく姿がステキでした。



サーキット遊び

友だちと一緒にポニーシングで揺れたり、トランポリンを跳んだり、マットの坂の上り下りをしたりして思いきり体を動かして遊びました。

遊具に合わせて体を使って遊ぶ姿が見られ、成長を感じました。

